

折居彪二郎氏採集略年表

折居彪二郎は 1883(明治 16)年に新潟県に生まれ、1899(明治 32)年に函館に移住する。1906(明治 39)年に大英博物館囑託採集員マルコム・アンダーソンの助手となり、その後アラン・オーストンと契約を交わしたことでその採集者としての歴史を刻むこととなる。

採集年代	採集地	依頼者
1906～07	朝鮮半島	アラン・オーストン
1907	中国山東省	アラン・オーストン
1907	千島	
1908	中国北部、満州	
1909	樺太	
1910	中国雲南省	アラン・オーストン
1921	琉球	黒田長礼
1925～27	樺太	山階芳麿
1928	北千島	山階芳麿
1929～30	朝鮮半島	山階芳麿
1930～31	南洋諸島	山階芳麿
1932～33	台湾	山階芳麿
1935	満州	山階芳麿・黒田長礼
1936	南琉球	
1944	厚岸・根室	
1948～50	苫小牧付近	北海道庁

以上の採集行の結果、山階・黒田両氏によって発表された論文は数多く、折居氏の名を学名に持つ鳥類は 10 種、哺乳類は 7 種にのぼる。

参考文献

山階芳麿「採集者折居彪二郎君の業績」(『鳥』、第 12 巻 57 号、1948 年、日本鳥学会)

小山政弘「折居彪二郎 小伝」(『苫小牧市郷土研究』5 号、1986 年、苫小牧郷土文化研究会)

苫小牧市立中央図書館「鳥獣採集家 折居彪二郎」